

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	31	学校名	大淀高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「校外美化活動」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	全校生徒が参加できる体制での取組。 奉仕の精神を養い、地域との交流を図る。
連携・協働相手	「学校近隣の方」「近鉄下市口駅」
地域と共有している目標・課題等	清掃活動を通し、地域の方と交流を深める。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
1学期、2学期の中間考査最終日、期末考査最終日に生徒会執行部を中心に全生徒に呼びかけて行った。学校周辺の歩道や側溝、近鉄下市口のトイレなど、日頃お世話になっている近隣の施設や最寄り駅を清掃することで、奉仕の精神を養い、地域との交流を図った。	

2. 事業の成果と課題

校外美化活動を実施する日が4回あるが、最低1回は参加し、奉仕の精神にふれている。毎回全校生徒が参加できるよう工夫を継続し、ボランティア精神を育みたい。また、近隣の方に挨拶も出来るようコミュニケーションも育みたい。

【生徒の感想】

- ・1年生の時から部活の先輩に誘われ、クラブ全員で校外美化活動に参加しています。参加することが当たり前です。
- ・生徒会執行部美化委員長として、率先し活動した。

